

お知らせ

平成29年6月6日

同時資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、
 岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者クラブ、
 山口県政記者会、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成28年度 水生生物調査の実施結果について

～小学生を中心に69団体が参加！

中国地方の一級河川の水質は概ね良好な状態でした～

＜平成28年度実施状況＞

中国地方の一級河川の97地点において、
 6月から11月にかけて小学生を中心に69団体、
 延べ1,925名の参加を得て実施しました。



水生生物調査の状況

＜平成28年度調査結果＞

調査地点の水質を、階級Ⅰ（きれいな水）～階級Ⅳ（とてもきたない水）の4つに分けて取りまとめた結果、階級Ⅰ（きれいな水）と階級Ⅱ（ややきれいな水）に判定された地点が全体の94%でした。



きれいな水の生物 カワゲラ



きれいな水の生物 ヘビトンボ

＜水生生物調査とは？＞

川底にどのような生物が住んでいるかを調べることにより、河川の比較的長い期間の水質の状態を簡易的に判定する、住民参加型の調査です。誰にでも簡単に水質の判定ができるので、昭和59年度から毎年、小学生、中学生、高校生を中心に、多くの方々の参加を得て実施しています。

この水生生物調査は、河川と親しみながら調査することから、河川愛護や水質浄化等への関心を高めてもらうことも目的としています。

平成29年度も、夏休みを中心に本調査を実施しますので、是非ご参加ください。

国土交通省 中国地方整備局

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号（082）221-9231（代表）

（担当）河川部 流域・水防調整官 かわしま 川島 あきまさ 明昌（内線3518）

（担当）河川部 建設専門官 もりうえ 森上 かずじ 和治（内線3758）

（広報担当窓口）総務部 広報広聴対策官 さかや 坂屋 まさゆき 政之（内線2117）

企画部 環境調整官 あだち 足立 つかさ 司（内線3114）

中国地方整備局 平成29年度 水生生物調査の実施について

平成29年度も引き続き、水生生物調査を実施します。詳細については中国地方整備局の窓口までお問い合わせください。

(お問い合わせ先)

- 中国地方整備局の窓口（一級河川 国管理区間に関するもの）

事務所名	HPのURL	担当水系名	電話番号	担当部課名
鳥取河川国道事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/	千代川	0857-22-8435	河川管理課
倉吉河川国道事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/kuravoshi/	天神川	0858-26-6221	河川管理課
日野川河川事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/	日野川	0859-27-5484	調査設計課
出雲河川事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/	斐伊川	0853-21-1850	水環境課
浜田河川国道事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/	江の川(島根県)	0855-22-2480	河川管理課
		高津川		
岡山河川事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/	吉井川	086-223-5101	河川環境課
		旭川		
		高梁川		
福山河川国道事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/	芦田川	084-923-2620	調査設計第一課
三次河川国道事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi/	江の川(広島県)	0824-63-4121	河川管理課
太田川河川事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/	太田川	082-221-2436	管理第一課
		小瀬川		
山口河川国道事務所	http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/	佐波川	0835-22-1890	河川管理課
中国地方整備局	http://www.cgr.mlit.go.jp	13水系	082-221-9231	河川部 水災害予報センター

平成28年度

水生生物による水質の簡易調査の実施結果

中国地方整備局

調査状況 - 1

千代川水系 千代川 ^{さぬき} 佐貫地点 (鳥取県) 天神川水系 小鴨川 ^{かみおがもみずべのがっこう} 上小鴨水辺の楽校地点 (鳥取県)



日野川水系 日野川 ^{くずもぜきかりゅう} 車尾堰下流地点 (鳥取県) 斐伊川水系 神戸川 ^{まきおおはし} 馬木大橋地点 (島根県)



斐伊川水系 中海 ^{ほんじょうみずべのがっこう} 本庄水辺の楽校地点 (島根県) 高津川水系 匹見川 ^{よこた} 横田地点 (島根県)



調査状況 - 2

江の川水系 江の川 かすぶち 粕淵地点 (島根県)



旭川水系 旭川 しんおおはらばし 新大原橋地点 (岡山県)



高梁川水系 高梁川 かわべばし 川辺橋地点 (岡山県)



芦田川水系 芦田川 ふちゅうしんばし 府中新橋地点 (広島県)

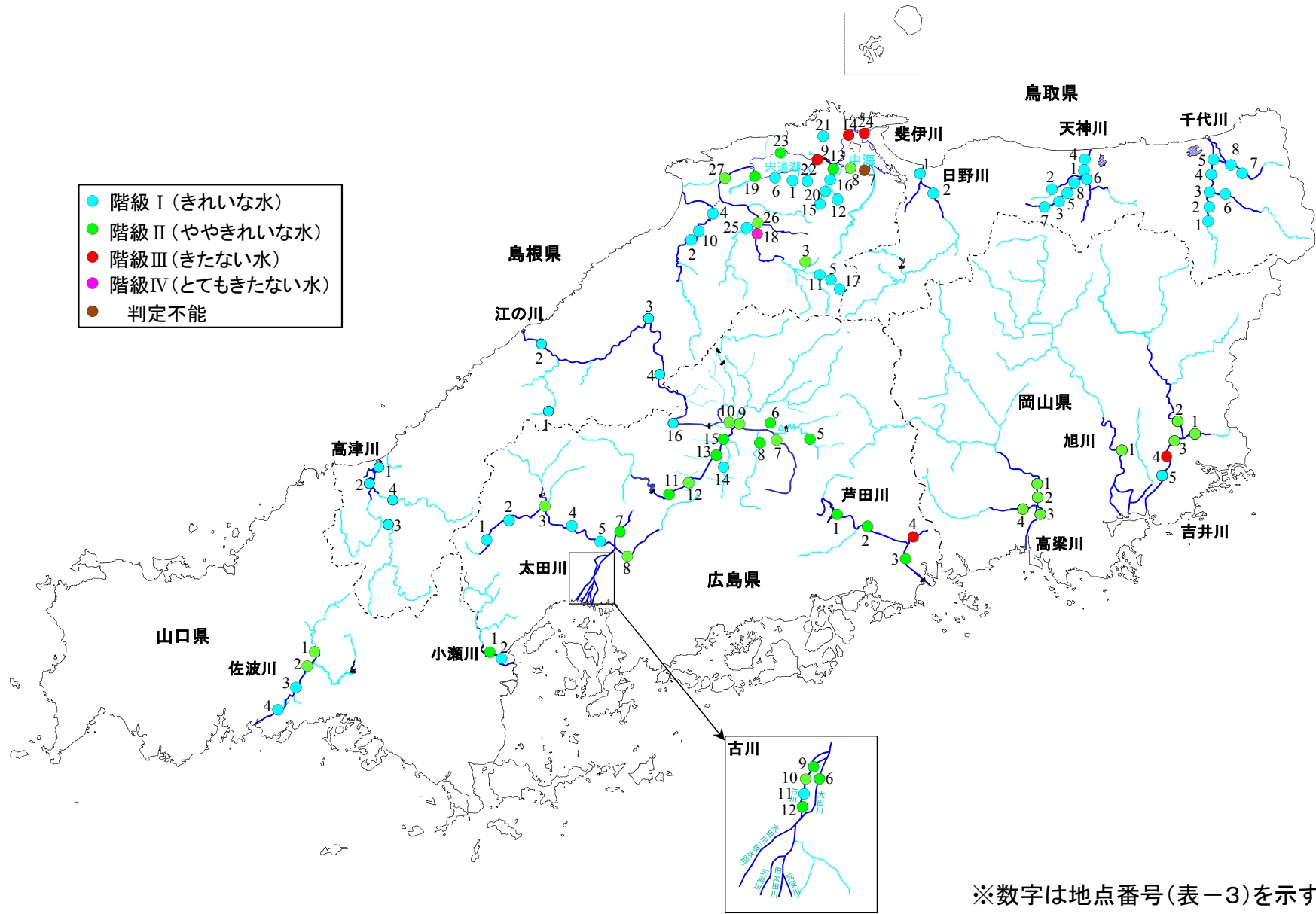


太田川水系 根谷川 しんかわばし 新川橋地点 (広島県)



佐波川水系 佐波川 おのみずべのがっこう 小野水辺の楽校地点 (山口県)





※数字は地点番号(表-3)を示す。

調査地点概要図(中国地方整備局)

1. 調査の目的

川底にどのような生物が住んでいるかを調べることにより、河川の比較的長い期間の水質の状態を知ることができます。

そのため、国土交通省と環境省では、それぞれ昭和59年度から「水生生物による水質の簡易調査」（以下「水生生物調査」という。）をはじめています。

水生生物調査は、誰にでも簡単に水質の判定ができるので、小学生、中学生、高校生を中心に、多くの方々に参加していただき、私達の身近な存在である河川に対して、河川愛護や水質浄化等への関心を高めてもらうことも目的として実施しています。

2. 参加者数と調査地点数

中国地方の一級河川の97地点において、小学生を中心に、69団体、延べ1,925名の参加を得て実施

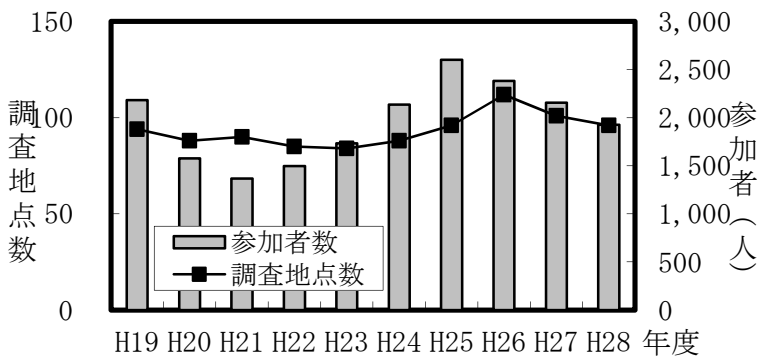


図-1 参加者数と調査地点数

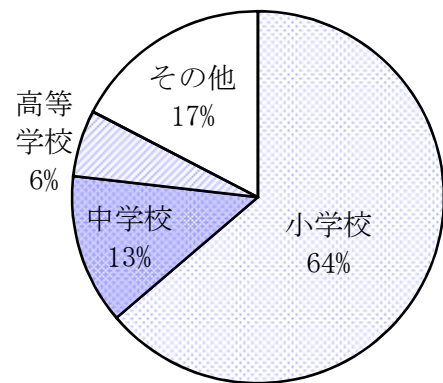


図-2 平成28年度 調査参加団体構成比

平成28年度の調査は、中国地方の一級河川の97地点において、6月から11月にかけて、69団体、延べ1,925人の参加を得て実施しました（P. 7 表-2 参照）。

多くの子供達に参加していただいたことで、大変貴重なデータを得ることができました。子供達にとっても、水に親しみながら調査をしたことで”きれいな川”に対する具体的なイメージを持っていただく機会になったと思います。

3. 調査の方法

水生生物調査は、国土交通省水管理・国土保全局編「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」に基づいて、川底に生息する水生生物を採取し、表-1に示す『水のきれいさ』の指標となっている生物の種類数と個体数により、川の水質状況を判定するものです。

表-1 水のきれいさの程度（階級）とその指標となる生物

階級Ⅰ（きれいな水）	階級Ⅱ（ややきれいな水）
ナミウズムシ ヒラタカゲロウ類 ヘビトンボ ヤマトビケラ類 アミカ類	サワガニ カワゲラ類 ナガレトビケラ類 ブユ類 ヨコエビ類
カワニナ類 コガタシマトビケラ類 ヒラタドロムシ類 ○ヤマトシジミ	コオニヤンマ オオシマトビケラ ゲンジボタル ○イシマキガイ
階級Ⅲ（きたない水）	階級Ⅳ（とてもきたない水）
タニシ類 ミズムシ ○ニホンドロソコエビ	シマイシビル ミズカマキリ ○イソコツブムシ類
	サカマキガイ アメリカザリガニ チョウバエ類

注) ○は海水の少し混ざっている汽水域の生物

<階級の判定方法>

- ・調査地点毎に、見つかった個体数の多かった指標生物2種類（ただし、3種類の指標生物がほぼ同じ個体数であった場合は、最大3種類）に2点、それ以外の指標生物に1点をつける。
- ・各階級毎に各指標生物の点数を合計する。
- ・合計点数のもっとも多い階級をその地点の水質階級と判定する。
- ・ただし、複数の階級が同点の場合は、水質の良い階級をその地点の階級とする。例えば、階級Ⅰと階級Ⅱが同点の場合は階級Ⅰとする。

4. 調査結果概要

階級Ⅰと階級Ⅱに判定された地点が全体の94%

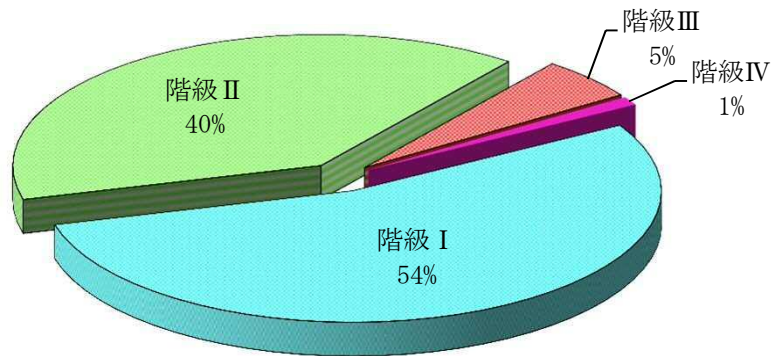


図-3 平成28年度 水質階級構成比

水生生物調査97地点の判定結果は、階級Ⅰ（きれいな水）が52地点、階級Ⅱ（ややきれいな水）が38地点、階級Ⅲ（きたない水）が5地点、階級Ⅳ（とてもきたない水）が1地点でした。

階級Ⅰ（きれいな水）と階級Ⅱ（ややきれいな水）に判定された地点が全体の94%であり、中国地方の一級河川の水質は概ね良好な状態でした。

今後も、水質の良好な状態を保つため、生活排水などが河川の水質に及ぼす影響について、関心をもっていただきたいと思います。

中国地方の一級河川の水質は、良好な状態を維持

図-4は、過去10年間の水質階級の推移を表したものですが、階級Ⅰ（きれいな水）と階級Ⅱ（ややきれいな水）の比率は93～99%であり、中国地方の一級河川の水質は、継続的に概ね良好な状態を維持しています。

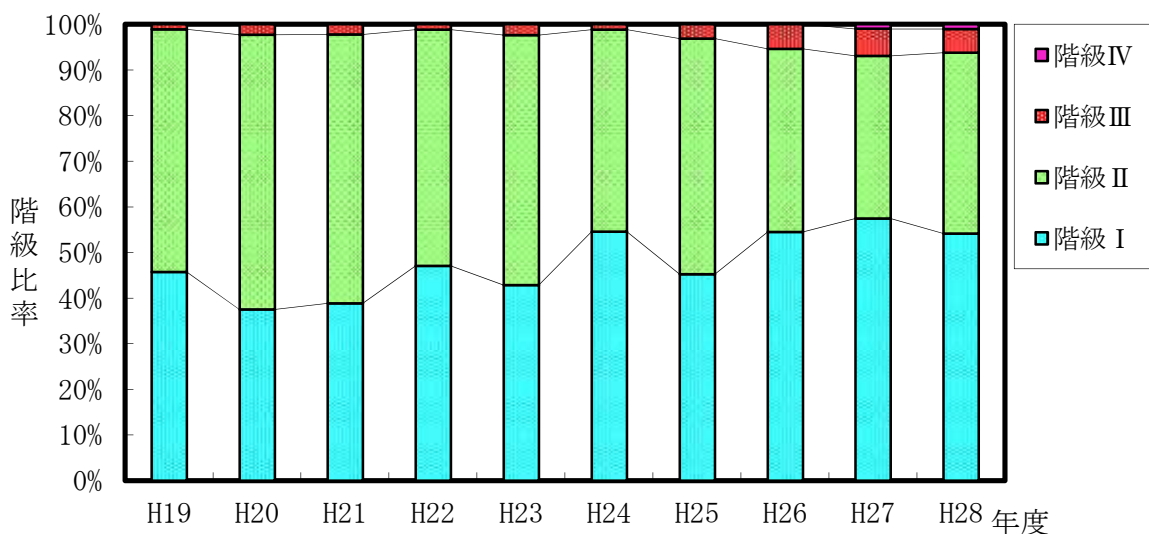


図-4 判定水質階級比率の推移

5. 河川別参加者数、参加団体等集計

表－2 水生生物調査 「平成28年度実施結果」

(階級Ⅰ (きれいな水) 階級Ⅱ (ややきれいな水) 階級Ⅲ (きたない水) 階級Ⅳ (とてもきたない水))

県名	水系名	調査 地点数 (地点)	参加 者数 (人)	参加 団体数 (団体)	判定階級 (地点)				
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	未評価
鳥取県	千代川	8	230	6	8	0	0	0	0
	天神川	8	285	8	8	0	0	0	0
	日野川	2	57	3	2	0	0	0	0
島根県	斐伊川	27	758	20	15	7	3	1	1
	高津川	4	54	2	4	0	0	0	0
	江の川下流	4	53	3	4	0	0	0	0
岡山県	吉井川	5	37	1	1	3	1	0	0
	旭川	1	0	0	0	1	0	0	0
	高梁川	4	0	0	0	4	0	0	0
広島県	江の川上流	12	283	13	2	10	0	0	0
	芦田川	4	31	4	0	3	1	0	0
	太田川	12	92	5	5	7	0	0	0
広島県・山口県	小瀬川	2	17	1	1	1	0	0	0
山口県	佐波川	4	28	3	2	2	0	0	0
合計		97	1,925	69	52 54%	38 40%	5 5%	1 1%	1
前年 (平成27年度)		101	2,155	78	58 57%	36 36%	6 6%	1 1%	0

※合計の%は未評価を除く地点の評価です。

【参加団体内訳】		
小学校	44団体	1,527人
中学校	9団体	141人
高等学校	4団体	65人
その他	12団体	192人

表－3 水生生物調査「平成28年度実施結果」 (広島県)

●:特に多く確認された(2点)、○:確認された(1点)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地名	調査月日	調査団体名等	参加者数(延べ)	H28判定階級	階級Ⅰ(きれいな水)					階級Ⅱ(ややきれいな水)					階級Ⅲ(きたない水)					階級Ⅳ(とてもきたない水)					I	II	III	IV	判定	H27判定階級	備考			
									カワガサ	ナガトビウサ	ヒラキカサ	ヘビトビ	アユ	フミカ	チヌ	サワガニ	ヨロビ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ	カサガサ								カサガサ	カサガサ	カサガサ
江の川	上下川	5	高橋上流	広島県三次市甲奴町梶田	10月19日	43 三次市立甲奴小学校	15	II	○								○	●	○	●										○	1	7	1	1	II	II	三次河川国道事務所	
	馬洗川	6	駅前水管橋上流	広島県三次市三良坂町三良坂	7月6日	44 三次市立みらさか小学校	33	II	○	○							○	●		●											3	4	1	0	II	I		
	美波羅川	7	日南橋上流	広島県三次市三和町敷名	7月5日	45 三次市立三和小学校	16	II									●	●	●													0	6	2	0	II		
	美波羅川	8	大滝橋下流	広島県三次市大田幸町	9月16日	46 三次市立田幸小学校	14	II	○									●	○	●											○	1	5	0	1	II		II
	国兼川	9	高保橋上流	広島県三次市向江田町和田	10月6日	47 三次市立和田小学校	14	II	○	●								○	●		○											3	4	1	0	II		II
	馬洗川	10	八次水辺の楽校	広島県三次市島敷町(鳥居橋下流)	6月6日	48 三次市立八次小学校	31	II	○		○						○	●		●										○	2	5	1	0	II	II		
					6月7日	48 三次市立八次小学校	31		○							○	●		○													○	1	5	1	1		II
	江の川	11	桂水辺の楽校	広島県安芸高田市吉田町桂	7月5日	49 安芸高田市立郷野小学校	10	II	○	○	○							○	○	○	●											6	7	1	1	II		II
	江の川	12	山手沖排水樋門上流	広島県安芸高田市吉田町山手	9月9日	50 安芸高田市立可愛小学校	29	II	○						○			●		●												2	4	1	0	II		I
	本村川	13	五龍橋下流	広島県安芸高田市甲田町上甲立	10月20日	51 安芸高田市立甲立小学校	13	II	○		○					○			●	○										○	3	5	1	1	II	II		
	小似川	14	原田橋下流	広島県三次市青河町(小似川)	7月22日	52 三次市立青河小学校	18	I	○		○					●	○		○													5	3	1	0	I		I
	江の川	15	粟屋小学校前	広島県三次市粟屋町	7月7日	53 三次市立粟屋小学校	6	II											●		●											0	4	1	0	II		
	田草川	16	川根小学校裏	広島県安芸高田市高宮町川根	7月26日	54 安芸高田市立刈田小学校	12	I																							○	3	3	1	1	I		
					7月26日	55 安芸高田市立根野小学校	10																															
	芦田川	1	大井手頭首工	府中市久佐町	8月24日	57 福山市立中央中学校	3	II																												II		II
8月24日					58 福山市立城西中学校	2																																
2		府中新橋(府中大橋(新橋))	府中市土生町	7月22日	60 めだかの学校	12	II	○	○	○						○	●	○		●											4	6	0	0	II	II		
3		山手橋	福山市山手町	8月10日	59 (学校法人) 益進学園 益進中学高等学校	9	II	○	○								●	○	○	○												2	7	0	0	II	II	
高屋川	4	白鷺橋	福山市神辺町川南	8月24日	57 福山市立中央中学校	3	III																															
				8月24日	58 福山市立城西中学校	2																			○	○	●							0	2	4	0	III
太田川	1	柴木川下流	広島県山県郡安芸太田町吉和郷	9月1日	直営 直営	—	I	●	○	○									●											4	2	0	0	I	I			
				9月1日	直営 直営	—	I	●	●																								4	0	0	0	I	I
	3	加計	広島県山県郡安芸太田町加計見入ヶ崎(工川合流点下流付近)	9月16日	61 広島県立加計高等学校	10	II	●									○		●											2	3	1	0	II	I			
	4	壬辰橋	広島県安佐北区安佐町毛木	7月7日	62 広島市立久地小学校	19	I	●	○	○	○																			○	7	6	2	1	I	I		
	5	太田川橋	広島県安佐南区佐東町八木細野土手外(国道54号太田川橋上流右岸)	8月2日	63 広島県立可部高等学校	13	I	○		●																					3	3	2	0	I	I		
	6	安佐大橋	広島県安佐南区八木8丁目(安佐大橋上流左岸)	9月7日	64 広島県立紙園北高等学校	13	II	○		○								●		●	○										2	5	0	0	II	II		
	7	新川橋	広島市安佐北区可部東1丁目	8月2日	63 広島県立可部高等学校	13	II											●		●	○										0	5	2	0	II	II		
	8	深川橋	広島県安佐北区深川2丁目(深川橋下流)	9月9日	直営 直営	—	II															●									0	2	0	0	II	I		
	9	第二古川	広島県安佐南区緑井5丁目(第一古川との合流点)	9月9日	直営 直営	—	II																●								0	2	2	0	II	II		
	10	大下	広島県安佐南区緑井1丁目(山陽自動車道横過地点直下流)	9月9日	直営 直営	—	II																●								0	2	0	0	II	I		
	11	神田橋	広島県安佐南区中筋1丁目(安川との合流点付近)	8月9日	65 広島市立東原中学校	12	I							●	○	●														○	5	2	1	0	I	II		
	12	松原橋	広島県安佐南区中筋1丁目(松原橋上流)	8月9日	65 広島市立東原中学校	12	II			○	○																					2	4	0	0	II	II	
小瀬川	1	御堂原	広島県大竹市穂仁原(瀬瀬橋付近)	7月23日	66 岩国市立小瀬小学校	17	II	○	○								●		○	●											3	5	0	0	II	I		
	2	両国橋	広島県大竹市木野(両国橋下流)	9月1日	直営 直営	—	I	●	○	●																					5	1	0	0	I	I		
30 地点						小学校 15校	319人	H28判定階級																														
						中学校 4校	43人	I (8) 27%																														
						高校 3校	49人	II (21) 70%																														
						大学 0校	0人	III (1) 3%																														
						一般 1団体	12人	IV (0) 0%																														
						計 23団体	423人																															

表－3 水生生物調査「平成28年度実施結果」 (山口県)

●:特に多く確認された(2点)、○:確認された(1点)

水系名	河川名	地点番号	調査地点名	調査地点地先名	調査月日	調査団体名等	参加者数 (延べ)	H28 判定 階級	階級I (きれいな水)														階級II (ややきれいな水)					階級III (きたない水)					階級IV (とてもきたない水)					H27 判定 階級	備考																				
									カワガラ	ヤマトビオラ	ヒラカカカク	ヘビトジ	アユ	アマカ	チヌ	ナメタ	ヨロイ	ヒラカカカク	カササギ	コナ	カワニナ	カササギ	ナメタ	ヒラカカカク	カササギ	コナ	カワニナ	カササギ	ナメタ	ヒラカカカク	カササギ	コナ	カワニナ	カササギ	ナメタ	ヒラカカカク	カササギ			コナ	カワニナ																		
佐波川	佐波川	1	堀	山口市徳地堀(出雲合橋上流右岸)	10月19日	直営 直営	—	II	○	○	○								●																			3	4	0	0	II	I	山口河川国道事務所															
	佐波川	2	漆尾	山口市徳地伊賀地(尾蔵堰下流左岸)	10月19日	直営 直営	—	II	○		●	○						○	○	○	○	○																					4		6	0	0	II	I										
	佐波川	3	小野水辺の楽校	防府市奈美(奈美堰下流右岸)	8月19日	67 小野水辺の楽校空間利用を 考える会	16	I	○	○	●								○																														4	4	0	0	I	I					
	佐波川	4	本橋	防府市上右田(本橋下流左岸)	7月30日	68 佐波川に学ぶ会	2	I	●	●									○																																					4	3	1	0
				7月30日	69 右田中学校	10																																																					
		4 地点			小学校	0 校	0人	H28判定階級																																																			
					中学校	1 校	10人	I (2)	50%																																																		
					高校	0 校	0人	II (2)	50%																																																		
					大学	0 校	0人	III (0)	0%																																																		
					一般	2 団体	18人	IV (0)	0%																																																		
					計	3 団体	28人																																																				

水生生物調査の概要

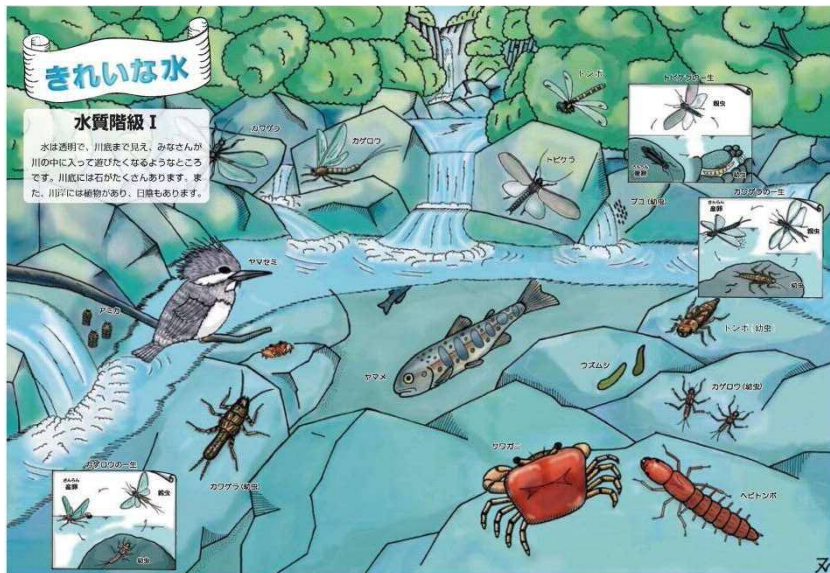
川底にどのような生物が住んでいるかを調べることで、河川の比較的長い期間の水質の状態を知ることができます。そのため、国土交通省と環境省では、それぞれ昭和59年度から「水生生物による水質の簡易調査」（以下「水生生物調査」という。）をはじめています。

この水生生物調査は、適切な指導のもと、誰にでも簡単にできるようになっています。

調査方法

本調査では、水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質の指標性が高い29種を指標生物としています。

水生生物を採集して、指標生物を分類し、地点毎に、階級Ⅰ（きれいな水）、階級Ⅱ（ややきれいな水）、階級Ⅲ（きたない水）、階級Ⅳ（とてもきたない水）の4階級に分けて水質を判定します。



国土交通省水管理・国土保全局編「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」より

水質階級と指標生物

Ⅰ きれいな水

- ナミウズムシ
- ヒラタカゲロウ類
- ヘビトンボ
- ヨコエビ類
- タニシ類
- ミズムシ
- シマイシビル
- タニシ類
- ミスカマキリ

Ⅱ ややきれいな水

- カワナナ類
- コオニヤンマ
- ヒラタドROMシ類
- ゲンジボタル
- オオシマトビケラ類
- イシマキガイ
- ヤマトシジミ
- イソコツブムシ類
- ニホンドロコエビ

Ⅲ きたない水

- カワナナ類
- コオニヤンマ
- ヒラタドROMシ類
- ゲンジボタル
- オオシマトビケラ類
- イシマキガイ
- ヤマトシジミ
- イソコツブムシ類
- ニホンドロコエビ

Ⅳ とてもきたない水

- エラムミズ
- サカマキガイ
- アメリカザリガニ
- ユスリカ類
- チョウバエ類

階級Ⅰ（きれいな水）の生物		階級Ⅱ（ややきれいな水）の生物	
ナミウズムシ	サワガニ	カワナナ類	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	カワゲラ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ
ヘビトンボ	ナガレトビケラ類	ヒラタドROMシ類	ゲンジボタル
ヤマトビケラ類	ブユ類	○ヤマトシジミ	○イシマキガイ
アミカ類	ヨコエビ類		
階級Ⅲ（きたない水）の生物		階級Ⅳ（とてもきたない水）の生物	
タニシ類	シマイシビル	サカマキガイ	エラムミズ
ミズムシ	ミズカマキリ	アメリカザリガニ	ユスリカ類
○ニホンドロコエビ	○イソコツブムシ類	チョウバエ類	

注) ○は海水の少し混ざっている汽水域の生物